

# ニッコウ・マネー・マーケット・ファンド

USドル・ポートフォリオ／オーストラリア・ドル・ポートフォリオ  
カナダ・ドル・ポートフォリオ／ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ  
ルクセンブルグ籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託

## 交付運用報告書

作成対象期間： 第24期（2015年1月1日～2015年12月31日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ニッコウ・マネー・マーケット・ファンド（以下「トラスト」といい、「USドル・ポートフォリオ」、「オーストラリア・ドル・ポートフォリオ」、「カナダ・ドル・ポートフォリオ」および「ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ」の各サブ・ファンドを個別にまたは総称して「ファンド」といいます。）は質の高い金融市場証券に投資することにより、元本を維持し流動性を保ちながら、市場金利に沿った安定的な収益率を目指すことを目的とします。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。

ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

	1口当たり 純資産価格	純資産総額	騰落率	1口当たり 分配金額合計
	(2015年12月31日)		(2015年1月1日～2015年12月31日)	
USドル・ ポートフォリオ	0.01米ドル	1,903,792千米ドル	0.15%	0.000014768米ドル
オーストラリア・ド ル・ポートフォリオ	0.01豪ドル	1,780,749千豪ドル	1.61%	0.000160393豪ドル
カナダ・ドル・ ポートフォリオ	0.01加ドル	74,700千加ドル	0.36%	0.000036065加ドル
ニュージーランド・ド ル・ポートフォリオ	0.01NZドル	515,919千NZドル	2.61%	0.000258086NZドル

(注1) 騰落率は、各営業日に宣言された税引き前の分配金を当該営業日に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注2) 1口当たり分配金額は、税引き前の分配金額を記載しています。以下同じです。

書面でのファンドの運用報告書（全体版）は受益者の方からのご請求により交付されます。書面での交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

その他の記載事項

ファンドの運用報告書（全体版）は代行協会のウェブサイト（<http://www.smbcnikko.co.jp>）の投資信託情報ページにて電磁的方法により提供しております。

管理会社： **SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー・エス・エイ**

代行協会： **SMBC日興証券株式会社**

お客様各位

代行協会員：SMB C日興証券株式会社

外国投信「ニッコウ・マネー・マーケット・ファンド」

交付運用報告書のお届けについて

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、ご投資いただいております標記の外国投信の交付運用報告書が完成いたしましたので、お届けいたします。ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

外国投信の交付運用報告書は、決算日\*より一定期間経過後に海外の管理会社で作成する年次報告書や各種データ等をもとに作成されたものです。内容といたしましては、期中の運用経過や投資環境について、また、今後の運用方針、組入資産の内容や費用の明細等を掲載したもので、運用経過のご報告として当該外国投信にご投資いただいているお客様へお届けすることが義務付けられております。

※ 投資信託において、運用の損益状況を確定させるために設けられた基準日のことをいいます。

通常、外国投信の交付運用報告書の作成においては、海外における財務諸表や各種データの作成等による事務手続き、監査等の決算作業、および翻訳作業等に時間がかかり、内容の確定まで7ヶ月から8ヶ月の時間を要します。今回お届けする交付運用報告書は昨年12月末を計算期末としており、交付運用報告書のお届けまで大変お時間を要しておりますが、上記のような理由を鑑み、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

引き続き、一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

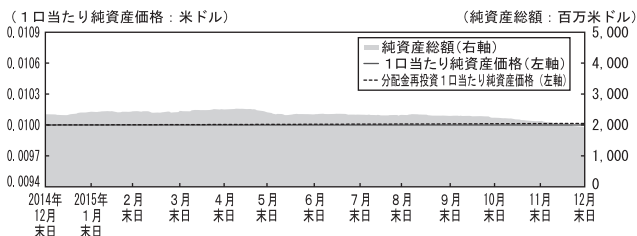
※この書面は、交付運用報告書の一部を構成するものではなく、この書面の情報は、交付運用報告書の記載情報ではありません。

※この書面の情報の作成主体はSMB C日興証券株式会社であり、作成責任はSMB C日興証券株式会社にあります。

## 《運用経過》

### ＜当期の受益証券1口当たり純資産価格等の推移＞

#### USドル・ポートフォリオ

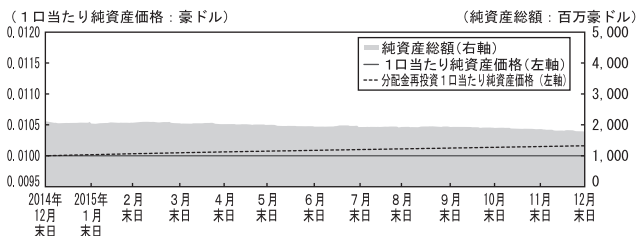


第23期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01米ドル
第24期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01米ドル (1口当たり分配金額合計：0.000014768米ドル)
騰落率：	0.15%

1口当たり純資産価格の主な変動要因

管理会社は、ファンド証券の1口当たり純資産価格を0.01米ドルに維持するために必要な額の分配を日々宣言することを意図しています。

#### オーストラリア・ドル・ポートフォリオ

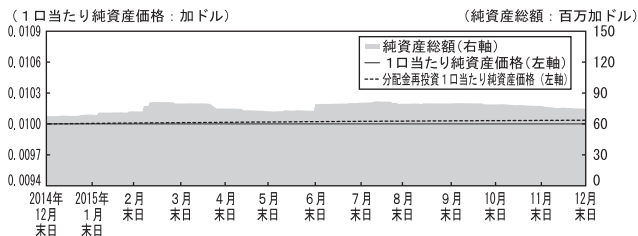


第23期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01豪ドル
第24期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01豪ドル (1口当たり分配金額合計：0.000160393豪ドル)
騰落率：	1.61%

1口当たり純資産価格の主な変動要因

管理会社は、ファンド証券の1口当たり純資産価格を0.01豪ドルに維持するために必要な額の分配を日々宣言することを意図しています。

## カナダ・ドル・ポートフォリオ

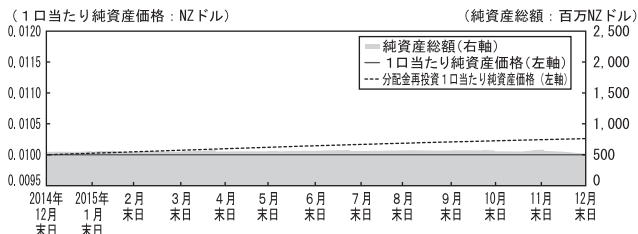


第23期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01加ドル
第24期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01加ドル (1口当たり分配金額合計：0.000036065加ドル)
騰落率：	0.36%

1口当たり純資産価格の主な変動要因

管理会社は、ファンド証券の1口当たり純資産価格を0.01加ドルに維持するために必要な額の分配を日々宣言することを意図しています。

## ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ



第23期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01NZドル
第24期末の受益証券1口当たり純資産価格：	0.01NZドル (1口当たり分配金額合計：0.000258086NZドル)
騰落率：	2.61%

1口当たり純資産価格の主な変動要因

管理会社は、ファンド証券の1口当たり純資産価格を0.01NZドルに維持するために必要な額の分配を日々宣言することを意図しています。

(注1) 分配金再投資受益証券1口当たり純資産価格は、各営業日に宣言された税引前の分配金を当該営業日にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。

(注2) 分配金再投資受益証券1口当たり純資産価格は、第23期末(2014年12月末日)の受益証券1口当たり純資産価格を起点として計算しています。

(注3) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注4) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

<費用の明細>

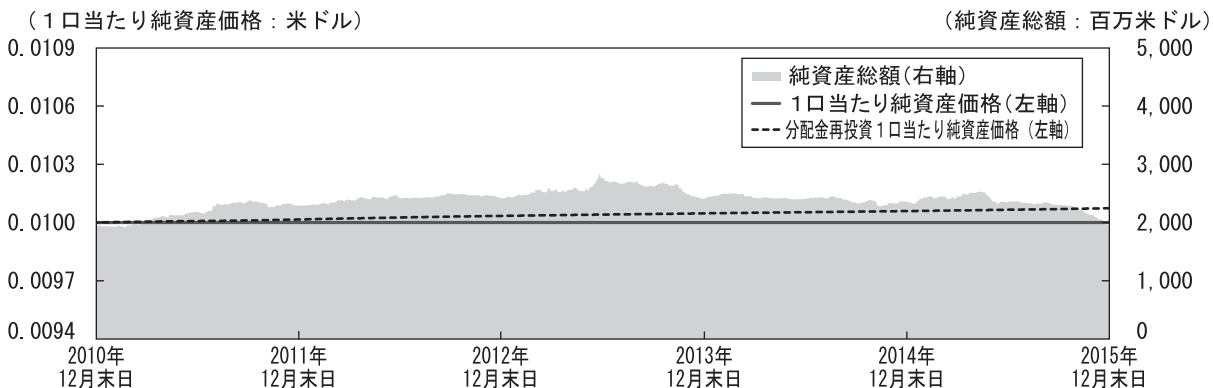
項目	項目の概要																																								
<b>管理報酬</b>	<p>管理会社は、各ファンドの資産から各四半期末毎に、以下のように計算される管理報酬を受領します(後払い)。日々算出されるグロス・イールド(その他費用控除後)(注)が年率1%未満の場合、当該グロス・インカム(その他費用控除後)(注)の1%とします。日々算出されるグロス・イールド(その他費用控除後)が年率1%以上の場合、関連する四半期中の各ファンドの資産の日々の平均純資産総額の年率0.03%を上限とします。(注)「グロス・イールド(その他費用控除後)」とは、管理会社が日々算出する、トラストの各ファンドの総利回り(グロス・イールド)から、ファンドの関係法人の報酬以外の費用の日々の償却率を控除した料率をいいます。以下同じです。「グロス・インカム(その他費用控除後)」とは、管理会社が日々算出する、(i)トラストの各ファンドの総利益(有価証券の売買損益、銀行利息、債券利息を含みます。)から、(ii)ファンドの関係法人の報酬以外の費用の日々の償却額を控除した金額をいいます。以下同じです。</p> <p>トラストの継続開示にかかる手続、資料作成・情報提供、運用状況の監督、リスク管理、その他運営管理全般にかかる業務</p>																																								
<b>投資運用報酬</b>	<p>投資運用会社は、各ファンドの資産から各四半期末毎に、以下のように計算される投資運用報酬を受領します(後払い)。</p> <p>日々算出されるグロス・イールド(その他費用控除後)が年率1%未満の場合、投資運用報酬は、(i)グロス・インカム(その他費用控除後)の14%および(ii)グロス・イールド(その他費用控除後)に100を乗じ以下に記載された料率を乗じた金額の低い方の額とします。</p> <p>日々算出されるグロス・イールド(その他費用控除後)が年率1%以上の場合、投資運用報酬の総額は、各ファンドの資産の該当する四半期の日々の平均純資産総額をもとに、以下のように計算されます。</p> <p>USドル・ポートフォリオ</p> <table border="1" data-bbox="274 919 775 1040"> <thead> <tr> <th>純資産総額</th> <th>年率(上限)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2億米ドル以下の部分</td> <td>0.15%</td> </tr> <tr> <td>2億米ドル超 5億米ドル以下の部分</td> <td>0.125%</td> </tr> <tr> <td>5億米ドル超 20億米ドル以下の部分</td> <td>0.10%</td> </tr> <tr> <td>20億米ドル超の部分</td> <td>0.09%</td> </tr> </tbody> </table> <p>オーストラリア・ドル・ポートフォリオ</p> <table border="1" data-bbox="274 1062 775 1183"> <thead> <tr> <th>純資産総額</th> <th>年率(上限)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2億豪ドル以下の部分</td> <td>0.15%</td> </tr> <tr> <td>2億豪ドル超 5億豪ドル以下の部分</td> <td>0.125%</td> </tr> <tr> <td>5億豪ドル超 20億豪ドル以下の部分</td> <td>0.10%</td> </tr> <tr> <td>20億豪ドル超の部分</td> <td>0.09%</td> </tr> </tbody> </table> <p>カナダ・ドル・ポートフォリオ</p> <table border="1" data-bbox="274 1206 775 1327"> <thead> <tr> <th>純資産総額</th> <th>年率(上限)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2億加ドル以下の部分</td> <td>0.15%</td> </tr> <tr> <td>2億加ドル超 5億加ドル以下の部分</td> <td>0.125%</td> </tr> <tr> <td>5億加ドル超 20億加ドル以下の部分</td> <td>0.10%</td> </tr> <tr> <td>20億加ドル超の部分</td> <td>0.09%</td> </tr> </tbody> </table> <p>ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ</p> <table border="1" data-bbox="274 1350 775 1448"> <thead> <tr> <th>純資産総額</th> <th>年率(上限)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2億NZドル以下の部分</td> <td>0.15%</td> </tr> <tr> <td>2億NZドル超 5億NZドル以下の部分</td> <td>0.125%</td> </tr> <tr> <td>5億NZドル超 20億NZドル以下の部分</td> <td>0.10%</td> </tr> <tr> <td>20億NZドル超の部分</td> <td>0.09%</td> </tr> </tbody> </table> <p>トラストに対する投資運用業務</p>	純資産総額	年率(上限)	2億米ドル以下の部分	0.15%	2億米ドル超 5億米ドル以下の部分	0.125%	5億米ドル超 20億米ドル以下の部分	0.10%	20億米ドル超の部分	0.09%	純資産総額	年率(上限)	2億豪ドル以下の部分	0.15%	2億豪ドル超 5億豪ドル以下の部分	0.125%	5億豪ドル超 20億豪ドル以下の部分	0.10%	20億豪ドル超の部分	0.09%	純資産総額	年率(上限)	2億加ドル以下の部分	0.15%	2億加ドル超 5億加ドル以下の部分	0.125%	5億加ドル超 20億加ドル以下の部分	0.10%	20億加ドル超の部分	0.09%	純資産総額	年率(上限)	2億NZドル以下の部分	0.15%	2億NZドル超 5億NZドル以下の部分	0.125%	5億NZドル超 20億NZドル以下の部分	0.10%	20億NZドル超の部分	0.09%
純資産総額	年率(上限)																																								
2億米ドル以下の部分	0.15%																																								
2億米ドル超 5億米ドル以下の部分	0.125%																																								
5億米ドル超 20億米ドル以下の部分	0.10%																																								
20億米ドル超の部分	0.09%																																								
純資産総額	年率(上限)																																								
2億豪ドル以下の部分	0.15%																																								
2億豪ドル超 5億豪ドル以下の部分	0.125%																																								
5億豪ドル超 20億豪ドル以下の部分	0.10%																																								
20億豪ドル超の部分	0.09%																																								
純資産総額	年率(上限)																																								
2億加ドル以下の部分	0.15%																																								
2億加ドル超 5億加ドル以下の部分	0.125%																																								
5億加ドル超 20億加ドル以下の部分	0.10%																																								
20億加ドル超の部分	0.09%																																								
純資産総額	年率(上限)																																								
2億NZドル以下の部分	0.15%																																								
2億NZドル超 5億NZドル以下の部分	0.125%																																								
5億NZドル超 20億NZドル以下の部分	0.10%																																								
20億NZドル超の部分	0.09%																																								

項目	項目の概要									
登録・名義書換、所在地事務、支払事務および管理事務代行報酬	<p>登録・名義書換・所在地事務および管理事務代行会社は、各ファンドの資産から各四半期末毎に、以下のように計算される管理事務代行報酬を受領します（後払い）。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%未満の場合、当該グロス・インカム（その他費用控除後）の3%とします。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%以上の場合、各ファンドの資産の該当する四半期の日々の平均純資産総額の年率0.06%を上限とします。管理事務代行会社が負担したすべての合理的な実費は、トラストが負担します。</p>									
保管報酬	<p>保管受託銀行は、各ファンドの資産から各四半期末毎に、以下のように計算される保管報酬を受領します（後払い）。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%未満の場合、当該グロス・インカム（その他費用控除後）の2%とします。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%以上の場合、各ファンドの資産の該当する四半期の日々の平均純資産総額の年率0.04%を上限とします。また、保管受託銀行が負担したすべての合理的な実費、ならびにトラストの資産の保管が委託される銀行および他の金融機関の保管料は、トラストが負担します。</p>									
代行協会員報酬	<p>代行協会員は、各ファンドの資産から各四半期末毎に、以下のように計算される報酬を受領します（後払い）。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%未満の場合、当該グロス・インカム（その他費用控除後）の20%とします。日々算出されるグロス・イールド（その他費用控除後）が年率1%以上の場合、代行協会員報酬は、各ファンドの資産の該当する四半期の日々の平均純資産総額の年率0.63%を上限とします。代行協会員が負担したすべての合理的な実費は、関連するファンドが負担します。</p>									
販売会社報酬	<p>日本における販売会社は代行協会員に支払われる報酬から報酬を受け取ります。</p>									
その他の費用・手数料（当期）	<table border="0"> <tr> <td>USドル・ポートフォリオ</td> <td>0.02%</td> </tr> <tr> <td>オーストラリア・ドル・ポートフォリオ</td> <td>0.02%</td> </tr> <tr> <td>カナダ・ドル・ポートフォリオ</td> <td>0.03%</td> </tr> <tr> <td>ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ</td> <td>0.02%</td> </tr> </table>	USドル・ポートフォリオ	0.02%	オーストラリア・ドル・ポートフォリオ	0.02%	カナダ・ドル・ポートフォリオ	0.03%	ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ	0.02%	<p>年次税、公告費、弁護士報酬、専門家報酬等その他の費用</p>
USドル・ポートフォリオ	0.02%									
オーストラリア・ドル・ポートフォリオ	0.02%									
カナダ・ドル・ポートフォリオ	0.03%									
ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ	0.02%									

（注）各報酬については、目論見書に定められている料率および金額を記載しています。「その他の費用・手数料（当期）」には、運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用・手数料等の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

<最近5年間の受益証券1口当たり純資産価格等の推移について>

USドル・ポートフォリオ

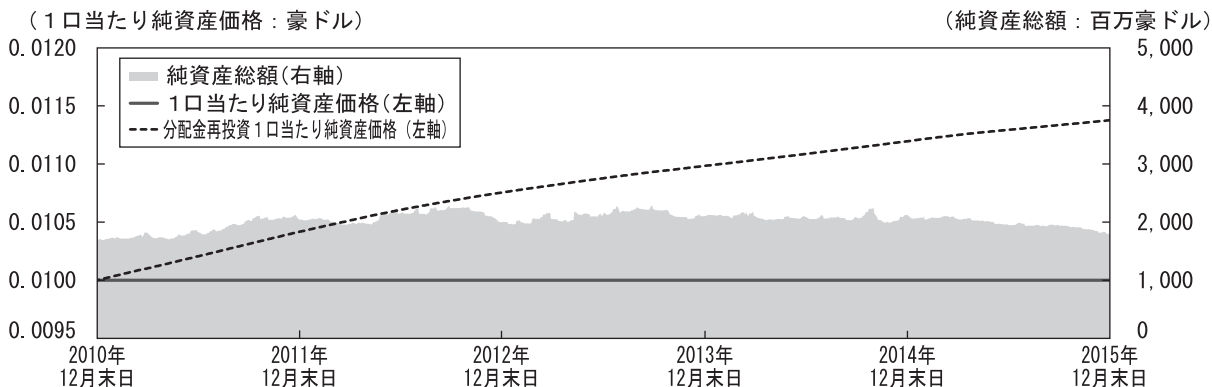


	第19期末 (2010. 12. 31)	第20期末 (2011. 12. 31)	第21期末 (2012. 12. 31)	第22期末 (2013. 12. 31)	第23期末 (2014. 12. 31)	第24期末 (2015. 12. 31)
1口当たり純資産価格 (米ドル)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
1口当たり 分配金額合計 (米ドル)	—	0.000015195	0.000018783	0.000013045	0.000011746	0.000014768
騰落率 (%)	—	0.15	0.19	0.13	0.12	0.15
純資産総額 (千米ドル)	1,926,354	2,293,075	2,418,414	2,409,187	2,351,160	1,903,792

(注1) 分配金再投資受益証券1口当たり純資産価格は、第19期末(2010年12月末日)の受益証券1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。

(注2) ファンドにベンチマークおよび参考指数は設定されていません。

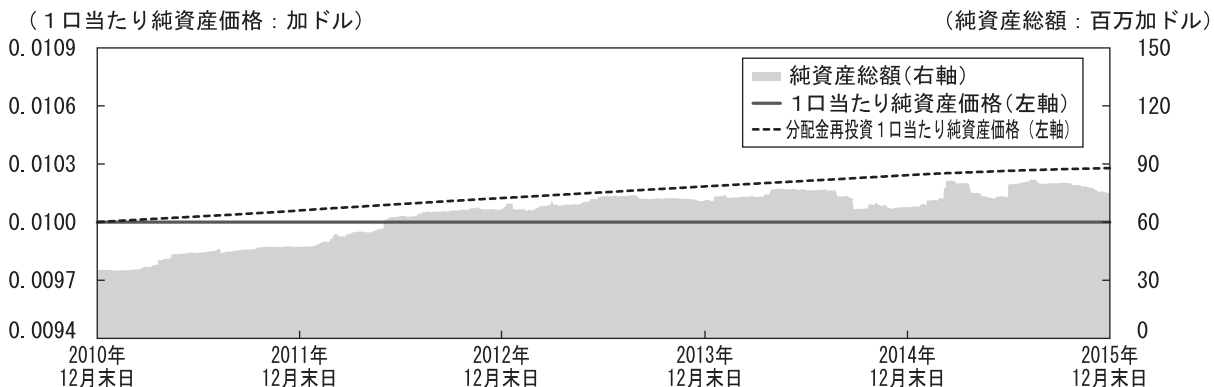
# オーストラリア・ドル・ポートフォリオ



	第19期末 (2010.12.31)	第20期末 (2011.12.31)	第21期末 (2012.12.31)	第22期末 (2013.12.31)	第23期末 (2014.12.31)	第24期末 (2015.12.31)
1口当たり純資産価格 (豪ドル)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
1口当たり分配金額合計 (豪ドル)	—	0.000408556	0.000320303	0.000210483	0.000191462	0.000160393
騰落率 (%)	—	4.17	3.24	2.13	1.93	1.61
純資産総額 (千豪ドル)	1,692,184	2,041,111	1,998,744	2,101,510	2,123,097	1,780,749

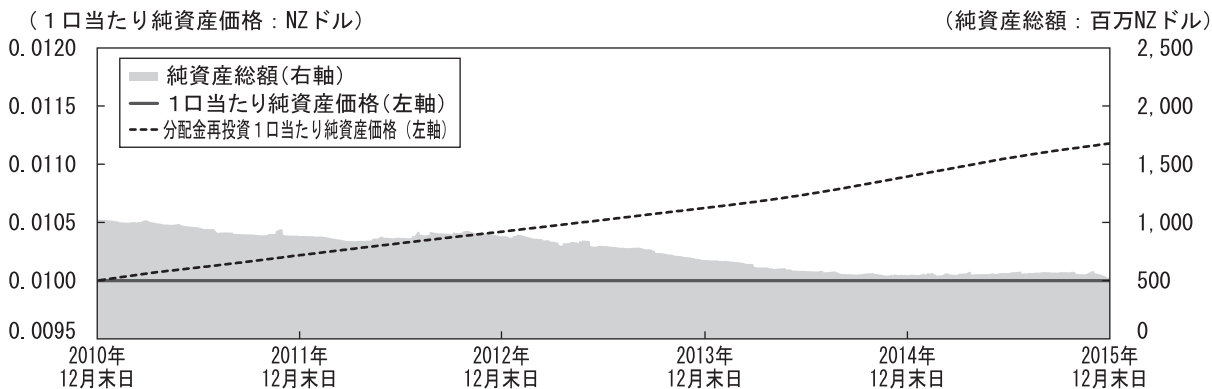


## カナダ・ドル・ポートフォリオ



	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末	第23期末	第24期末
	(2010. 12. 31)	(2011. 12. 31)	(2012. 12. 31)	(2013. 12. 31)	(2014. 12. 31)	(2015. 12. 31)
1口当たり純資産価格 (加ドル)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
1口当たり分配金額合計 (加ドル)	—	0.000059697	0.000063529	0.000059027	0.000056832	0.000036065
騰落率 (%)	—	0.60	0.63	0.60	0.57	0.36
純資産総額 (千加ドル)	35,132	47,272	66,490	71,369	67,674	74,700

# ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ



	第19期末 (2010. 12. 31)	第20期末 (2011. 12. 31)	第21期末 (2012. 12. 31)	第22期末 (2013. 12. 31)	第23期末 (2014. 12. 31)	第24期末 (2015. 12. 31)
1口当たり 純資産価格 (NZドル)	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
1口当たり 分配金額合計 (NZドル)	—	0.000215741	0.000196768	0.000192846	0.000250260	0.000258086
騰落率 (%)	—	2.18	1.98	1.96	2.54	2.61
純資産総額 (千NZドル)	1,023,173	883,309	882,242	676,315	546,888	515,919

## <投資環境について>

### USドル・ポートフォリオ

#### パフォーマンス

USドル・ポートフォリオは、流動性確保のため要求払い預金を維持する一方、信用リスクを抑えながらリターンを創出するため高格付けの短期証券に投資しました。市場の金利は、当初初めに狭いレンジ内で取引され、その後米国連邦準備制度理事会（FRB）がフェデラル・ファンド・レートを0.25%から0.50%に引き上げた年末に上昇しました。なお、2015年の1ヶ月物米ドルLIBIDは約0.09%のリターンでした。

#### 市場の概況および見通し

2015年の年初に市場は、2015年6月に予想されていたFRBの利上げの織り込みを年内のより遅い時期までに先送りさせました。雇用統計は力強く上昇しつづけ、インフレ率は原油価格が引き続き下落したことを受けて緩やかに推移しました。米ドルの上昇は、特に製造業および輸出関連にマイナスの影響を及ぼし始めました。設備投資計画も縮小し始めました。2015年第2四半期の成長率はやや改善し、大半の予想では、FRBが2015年9月の会合で利上げを開始すると思われました。2015年第2四半期における国内総生産（GDP）の上昇の大部分は、在庫の積み増しによるもので、これは2015年下半期の成長率を比較的弱いものとする一要因となりました。労働参加率の低下などを受けて失業率は引き続き低下したものの、2015年第3四半期の雇用の伸びはやや鈍化しました。このような状況下で、FRBは2015年9月の政策会合で利上げを見送り、その後の会見で示したハト派の見通しを市場は驚きをもって受け止めました。2015年10月の雇用統計は予想を上回り、非農業部門雇用者数は急増し失業率は5%に低下しました。平均所得も前年同期比で2.5%上昇しました。これにFRBの主要メンバーによるタカ派的発言が相俟って、2015年12月の利上げ観測が浮上しました。ついにFRBは12月に政策金利を0.25%引き上げ、誘導目標の上限を0.25%引き上げて0.50%としました。政策会合に伴う声明は比較的ハト派的で、以後の金利引き締めペースは緩慢なものになることを示唆しました。2015年第4四半期の雇用の伸びは、比較的好調でしたが、在庫が減少し、製造業が引き続き低調だったため、成長のペースは緩みました。

なお、当期中、3ヶ月物LIBORは約0.35%上昇し、0.61%で期末を迎えました。12ヶ月物LIBORは約0.55%上昇し、1.18%で期末を迎えました。

FRBによる追加利上げは2016年中に行われる可能性があります。利上げ実施のペースは、過去の景気循環より緩慢なものになる可能性が高いでしょう。世界的にコモディティ価格が大幅に下落し、その結果インフレ率も低位にとどまる見通しであることから、FRBは、米国の成長ペースが速やかに上向くと同時に、賃金上昇率も一段と高進しない限り、追加利上げに対して慎重な姿勢を取ると思われます。

### オーストラリア・ドル・ポートフォリオ

#### パフォーマンス

オーストラリア・ドル・ポートフォリオは、全体的な信用リスクを抑える一方、最大限のリターン獲得を目指して投資しました。預金金利が他の投資対象より投資妙味がある期間は、パフォーマンス全体を押し上げるため現金保有率を上げました。オーストラリアの中央銀行であるオーストラリア準備銀行（RBA）の政策金利は、当期中2015年2月と5月の2度にわたって0.25%ずつ引き下げ、2.0%で当期末を迎えました。なお、2015年の1ヶ月物豪ドル・スワップの当期のリターンは、2.05%でした。

## 市場の概況および見通し

当期期初においてオーストラリア経済は低迷しつづけ、インフレ率は低位を維持しました。このような状況下、RBAは2015年2月に開催された政策会合で金利誘導目標を2.5%から2.25%に引き下げました。RBAの声明は、低調な国内需要を受け経済成長は引き続きトレンドを下回り続けていることを指摘しました。RBAは2015年5月の政策会合で政策金利をさらに0.25%引き下げ2.0%としました。この際に発表された声明は、鉱業と非鉱業の両セクターの設備投資の弱含みを指摘し、相当期間にわたって生産能力の過剰が解消しない可能性を指摘しました。コモディティ価格は当期を通じて下落し続け、鉄鉱石の価格が急落し、貿易赤字が拡大しました。このような状況下で労働市場は極めて好調で、好調だった観光業の拡大を受け失業率は6.1%から5.8%に低下しました。政治面では、保守党の党首トニー・アボット首相が党首選挙に敗れ、マルコム・ターンブルが首相の座に着きました。マルコム・ターンブルは、企業に支持的な政治家として知られており、成長を押し上げるための政策策定のため、直ちに労働組合と企業経営者間の会合を招集しました。2015年12月の政策会合で、RBAは追加利下げバイアスを維持しました。さらに、国内経済に幾分改善の兆しがあるものの、インフレ率は引き続き低位を維持し、米国および欧州の比較的好調な経済成長とは対比的に中国および日本の景気は弱く、世界経済の成長は引き続き緩慢であることが指摘されました。

なお当期中、オーストラリアの3ヶ月物銀行手形の利回りは0.395%低下し、2.375%で期末を迎えました。当期中、12ヶ月物銀行手形の金利は0.31%低下し、2.22%で期末を迎えました。

RBAは、最近の国内景気指標が2015年の低金利と豪ドル安に支えられ、妥当な水準にあると判断しています。それでもなおRBAは一段の利下げバイアスを維持しています。2016年にオーストラリア経済がさらに悪化しない限り、追加利下げは正当化されないため、長期にわたって金利が据え置かれる可能性が高いと思われます。

## カナダ・ドル・ポートフォリオ

### パフォーマンス

カナダ・ドル・ポートフォリオは、全体的な信用リスクを抑えながら、最大限のリターン獲得を目指して投資しました。預金金利が他の投資対象より投資妙味がある期間は、パフォーマンス全体を押し上げるため現金保有率を引き上げました。カナダ銀行の政策金利は、2015年中2度にわたって（2015年1月および7月）0.25%ずつ引き下げ、0.50%で期末を迎えました。なお、1ヶ月物カナダ・ドル・スワップの当期のリターンは0.61%でした。

## 市場の概況および見通し

2015年1月にカナダ銀行は、突然金利を1%から0.75%に引き下げました。原油価格の下落がこの利下げの背景にある主な理由と考えられました。カナダ銀行は、GDP成長率とインフレ見通しを従前より大幅に低く改訂しました。2015年第1四半期中のカナダ経済は、原油関連の投資悪化を受けて弱含みました。2015年第2四半期の経済成長も引き続き低調で、7月に金利はさらに0.25%引き下げられ、0.50%となりました。カナダの輸出に影響する新興国市場および中国の成長鈍化が、この利下げのもう一つの理由でした。原油価格が急落したため、カナダ・ドルは当期を通じて下落しつづけました。2015年10月に総選挙が行われ、自由党が保守政権に勝利し、10年ぶりに政権を奪取しました。2015年末に、カナダ銀行総裁は、中央銀行には経済状況によって資産購入など追加措置を行う用意があると述べました。

3ヶ月短期国債の利回りは、当期中0.40%低下し、0.51%で期末を迎えました。なお、12ヶ月物短期国債の利回りは当期中0.50%低下し、0.49%で期末を迎えました。

原油価格の水準がカナダ経済に与える影響を踏まえると、2016年中に0.25%にまで利下げが行われる可能性があります。カナダ・ドルの下落はカナダ経済にとって有利ですが、経済をより確かな基盤に回復させるためには、一段の景気刺激策が必要になるでしょう。

## ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ パフォーマンス

ニュージーランド・ドル・ポートフォリオは、全体的な信用リスクを抑えながら、最大限のリターン獲得を目指して投資しました。預金金利が他の投資対象より投資妙味がある期間、パフォーマンス全体を押し上げるため現金保有率を引き上げました。ニュージーランドの中央銀行であるニュージーランド準備銀行（RBNZ）の政策金利は、当期中4回（2015年6月、7月、9月および12月）にそれぞれ0.25%引き下げられ、2.5%で期末を迎えました。なお、1ヶ月物ニュージーランド・ドル・スワップの当期のリターンは3.09%でした。

### 市場の概況および見通し

年初にRBNZのグレアム・ウィーラー総裁は、利下げの検討を見送り、政策金利の安定期間設定が最も賢明な選択肢と考えていることを発表しました。しかしながら2015年3月に、RBNZはハト派的態度を強め、賃金と物価がインフレ目標と整合しない水準まで低下し、需要が落ち込めば、政策金利の引き下げが適切であろうと述べました。ニュージーランド・ドルが2015年4月末にピークに達した後、下落し始めた一方で、乳製品国際入札価格は下落圧力を受け始めました。RBNZは、低いインフレ圧力と需要低迷を理由に2015年6月に利下げを開始し、政策金利を0.25%引き下げました。また、一段の緩和策が妥当であることを示唆し、実際2015年7月に0.25%の追加利下げを行いました。7月の利下げに伴い発表された声明でRBNZは、震災復興事業がおそらくピークを迎えていることと、乳製品の輸出価格が急落したことによる見通し悪化を踏まえ、利下げが正当化されると述べました。予想インフレ率が目標を下回っており、成長見通しが改定されたことを受け、政策金利は2015年9月のRBNZの政策会合でさらに0.25%引き下げられました。ウィーラー総裁は、利下げのもう一つ理由である中国の成長鈍化について懸念を示し、ニュージーランド・ドルの一段の下落が適切であることを示唆しました。2015年最後の利下げは、12月の政策会合で行われました。追加利下げバイアスは維持されたものの、その後のプレス・リリースでは追加利下げについて言及されませんでした。

なおニュージーランドの3ヶ月物銀行手形の利回りは、当期中0.92%低下し、2.75%で期末を迎えました。一方、12ヶ月物銀行手形の利回りは、0.86%低下し、2.83%で期末を迎えました。

RBNZは今後の成長については積極的な見方を若干強めました。インフレ率が2018年初めまでに目標とする2%に戻るとは考えていません。RBNZが2016年に追加利下げを行うためには、成長率が一段と鈍化することが必要になるでしょう。金利は長期にわたって据え置かれる公算の方が高いと思われます。

## <ポートフォリオについて>

### USドル・ポートフォリオ

USドル・ポートフォリオは、ユーロ・コマーシャル・ペーパーおよび譲渡性預金証書（CD）に集中的に投資しました。当ポートフォリオは、さらに短期債券も購入しました。当ポートフォリオの残金は要求払い預金で保有しました。加重平均残存期間は、当ポートフォリオの流動性を維持するため4週間から8週間の範囲内を維持しました。

### オーストラリア・ドル・ポートフォリオ

オーストラリア・ドル・ポートフォリオは、ユーロ・コマーシャル・ペーパーに集中的に投資しました。また、譲渡性預金証書および短期債券も購入しました。当ポートフォリオの残金は要求払い預金で保有しました。当ポートフォリオの加重平均残存期間は、当ポートフォリオの流動性を維持するため3週間から8週間の範囲内を維持しました。

### カナダ・ドル・ポートフォリオ

カナダ・ドル・ポートフォリオは、ユーロ・コマーシャル・ペーパーに集中的に投資しました。さらに、短期債と国債も購入しました。当ポートフォリオの残金は要求払い預金で保有しました。当ポートフォリオの加重平均残存期間は、当ポートフォリオの流動性を維持するため2週間から8週間の範囲内を維持しました。

### ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ

ニュージーランド・ドル・ポートフォリオは、ユーロ・コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金証書および短期債券に集中的に投資しました。当ポートフォリオの残金は要求払い預金で保有しました。加重平均残存期間は、当ポートフォリオの流動性を維持するため3週間から8週間の範囲内を維持しました。

<分配金について>

当期（2015年1月1日～2015年12月末日）の各月の再投資日に再投資された1口当たり分配金（税引き前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該各再投資日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

USドル・ポートフォリオ

(金額：米ドル)

再投資日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2015/1/30	0.01	0.00000096 (0.01%)	0.00000096
2015/2/27	0.01	0.00000097 (0.01%)	0.00000097
2015/3/31	0.01	0.00000127 (0.01%)	0.00000127
2015/4/30	0.01	0.00000120 (0.01%)	0.00000120
2015/5/29	0.01	0.00000113 (0.01%)	0.00000113
2015/6/30	0.01	0.00000128 (0.01%)	0.00000128
2015/7/31	0.01	0.00000124 (0.01%)	0.00000124
2015/8/28	0.01	0.00000112 (0.01%)	0.00000112
2015/9/30	0.01	0.00000137 (0.01%)	0.00000137
2015/10/30	0.01	0.00000146 (0.01%)	0.00000146
2015/11/30	0.01	0.00000155 (0.02%)	0.00000155
2015/12/30	0.01	0.00000173 (0.02%)	0.00000173

オーストラリア・ドル・ポートフォリオ

(金額：豪ドル)

再投資日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2015/1/30	0.01	0.00001728 (0.17%)	0.00001728
2015/2/27	0.01	0.00001514 (0.15%)	0.00001514
2015/3/31	0.01	0.00001583 (0.16%)	0.00001583
2015/4/30	0.01	0.00001407 (0.14%)	0.00001407
2015/5/29	0.01	0.00001200 (0.12%)	0.00001200
2015/6/30	0.01	0.00001279 (0.13%)	0.00001279
2015/7/31	0.01	0.00001247 (0.12%)	0.00001247
2015/8/28	0.01	0.00001107 (0.11%)	0.00001107
2015/9/30	0.01	0.00001311 (0.13%)	0.00001311
2015/10/30	0.01	0.00001186 (0.12%)	0.00001186
2015/11/30	0.01	0.00001221 (0.12%)	0.00001221
2015/12/30	0.01	0.00001218 (0.12%)	0.00001218



カナダ・ドル・ポートフォリオ

(金額：加ドル)

再投資日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2015/1/30	0.01	0.0000490 (0.05%)	0.0000490
2015/2/27	0.01	0.0000380 (0.04%)	0.0000380
2015/3/31	0.01	0.0000353 (0.04%)	0.0000353
2015/4/30	0.01	0.0000306 (0.03%)	0.0000306
2015/5/29	0.01	0.0000318 (0.03%)	0.0000318
2015/6/30	0.01	0.0000353 (0.04%)	0.0000353
2015/7/31	0.01	0.0000303 (0.03%)	0.0000303
2015/8/28	0.01	0.0000222 (0.02%)	0.0000222
2015/9/30	0.01	0.0000260 (0.03%)	0.0000260
2015/10/30	0.01	0.0000201 (0.02%)	0.0000201
2015/11/30	0.01	0.0000209 (0.02%)	0.0000209
2015/12/30	0.01	0.0000201 (0.02%)	0.0000201

ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ

(金額：NZドル)

再投資日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率)	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2015/1/30	0.01	0.00002497 (0.25%)	0.00002497
2015/2/27	0.01	0.00002228 (0.22%)	0.00002228
2015/3/31	0.01	0.00002553 (0.25%)	0.00002553
2015/4/30	0.01	0.00002401 (0.24%)	0.00002401
2015/5/29	0.01	0.00002308 (0.23%)	0.00002308
2015/6/30	0.01	0.00002445 (0.24%)	0.00002445
2015/7/31	0.01	0.00002151 (0.21%)	0.00002151
2015/8/28	0.01	0.00001863 (0.19%)	0.00001863
2015/9/30	0.01	0.00002107 (0.21%)	0.00002107
2015/10/30	0.01	0.00001733 (0.17%)	0.00001733
2015/11/30	0.01	0.00001769 (0.18%)	0.00001769
2015/12/30	0.01	0.00001705 (0.17%)	0.00001705

(注1)	<p>「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。</p> <p>対1口当たり純資産価格比率 (%) = <math>100 \times a / b</math></p> <p>a = 当該再投資日に再投資された1口当たり分配金額</p> <p>b = 当該再投資日における1口当たり純資産価格 + 当該再投資日に再投資された1口当たり分配金額</p>
(注2)	<p>「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。</p> <p>分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = <math>b - c</math></p> <p>b = 当該再投資日における1口当たり純資産価格 + 当該再投資日に再投資された1口当たり分配金額</p> <p>c = 当該再投資日の直前の再投資日における受益証券1口当たり純資産価格</p>
(注3)	<p>2015年1月30日の直前の再投資日(2014年12月30日)における受益証券1口当たり純資産価格は、USドル・ポートフォリオは0.01米ドル、オーストラリア・ドル・ポートフォリオは0.01豪ドル、カナダ・ドル・ポートフォリオは0.01加ドル、ニュージーランド・ドル・ポートフォリオは0.01NZドルでした。</p>

## 《今後の運用方針》

投資運用会社は、質の高い金融市場証券に投資することにより、元本を維持し流動性を保ちながら、市場金利に沿った安定的な収益率を目指すという投資方針の下、ファンドの目論見書に記載される投資方針および投資制限に従い、各ポートフォリオの運用を今後も継続していく所存です。

## 《お知らせ》

該当事項はありません。

### 《ファンドの概要》

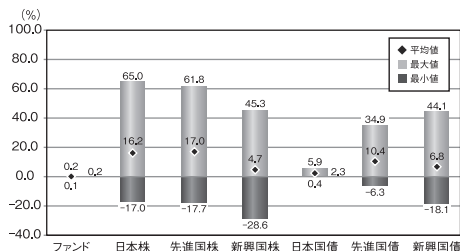
ファンド形態	ルクセンブルグ籍オープン・エンド型契約型公募外国投資信託
信託期間	無期限
繰上償還	トラストおよびファンドは、管理会社と保管受託銀行の合意によりいつでも解散することができます。また、トラストおよびファンドは、ルクセンブルグの法律が定める一定の場合には解散されます。
運用方針	ファンドは質の高い金融市場証券に投資することにより、元本を維持し流動性を保ちながら、市場金利に沿った安定的な収益率を目指すことを目的とします。管理会社は、1口当たり純資産価格を維持するように最善を尽くします。
ファンドの運用方法	ファンドは、スタンダード・アンド・プアーズ（以下「S&P」といいます。）のA-1格以上もしくはムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（以下「ムーディーズ社」といいます。）のP-1格以上の証券もしくは証書、または格付がないものについては、投資運用会社がその裁量によりこれらと同等と判断する証券もしくは証書のみ投資します。ファンドの公社債への投資は、ムーディーズ社のAa3格以上もしくはS&PのAA-格以上のもの、または格付がないものについては、投資運用会社がその裁量によりこれらと同等と判断するものでなければなりません。
主要投資対象	ファンドの投資対象は、OECD加盟国政府、これらの国の地方自治体または政府機関が発行または保証する証券、コマーシャル・ペーパー（CP）、銀行引受手形（BA）、譲渡性預金証書（CD）、定期預金証書、買戻し条件付契約（現先契約）等の各ファンドの通貨建の短期債券および証書です。
分配方針	管理会社は、各ファンド証券の1口当たり純資産価格をUSドル・ポートフォリオについては1米セントに、オーストラリア・ドル・ポートフォリオについては1豪セントに、カナダ・ドル・ポートフォリオについては1加セントに、ニュージーランド・ドル・ポートフォリオについては1NZセントに維持するために必要な額の分配を日々宣言することを意図しています。各ファンドの毎月の最終営業日に、当該最終営業日の直前の日までに宣言された発生済・未払いのすべての分配金（ルクセンブルグおよび/または受益者の属する国の分配金に関する源泉税およびその他の税金控除後）は当該最終営業日の直前の日に適用される各ファンドの1口当たり純資産価格で自動的に再投資され、追加のファンド証券として発行されます。ファンド証券の買戻しの場合に買戻代金とともに発生済・未払いの分配金が支払われる以外に、現金による分配金支払いは行われません。

## 《参考情報》

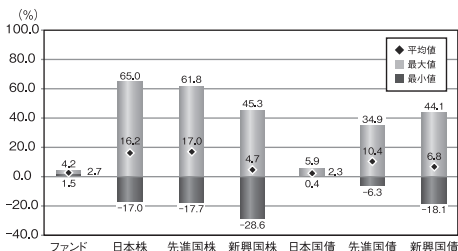
### ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較

2011年4月～2016年3月の5年間における年間騰落率(各月末時点)の平均と振れ幅を、ファンド(各ファンドの表示通貨ベース)と他の代表的な資産クラス(円ベース)との間で比較したものです。このグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

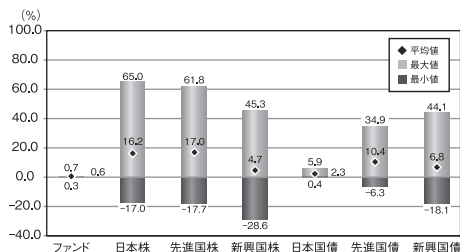
USドル・ポートフォリオ



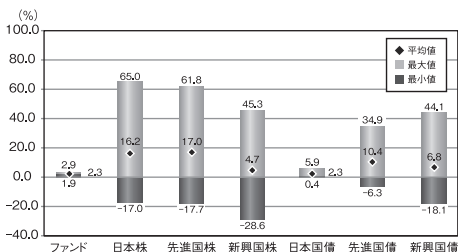
オーストラリア・ドル・ポートフォリオ



カナダ・ドル・ポートフォリオ



ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ



出所：Bloomberg L.P. および指数提供会社のデータを基に  
森・濱田松本法律事務所が作成

※ファンドの年間騰落率(各月末時点)は、各月末とその1年前における課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が営業日でない場合は直前の営業日を月末とみなします。)

※USドル・ポートフォリオ、オーストラリア・ドル・ポートフォリオ、カナダ・ドル・ポートフォリオおよびニュージーランド・ドル・ポートフォリオの年間騰落率は、各受益証券の表示通貨建てで計算されており、円貨に為替換算されておられません。したがって、円貨に為替換算した場合、上記とは異なる騰落率となります。

※代表的な資産クラスの年間騰落率(各月末時点)は、各月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が営業日でない場合は直前の営業日を月末とみなします。)

※ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の各月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。

※ファンドの年間騰落率は、実際の1口当たり純資産価格およびそれに基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドは代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。

### ○各資産クラスの指数

日本株…TOPIX（配当込み）

先進国株…ラッセル先進国（除く日本）大型株インデックス

新興国株…S&P 新興国総合指数

日本国債…ブルームバーグ／EFFAS ボンド・インデックス・ジャパン・ガバメント・オール（1年超）

先進国債…シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…シティ新興国市場国債インデックス（円ベース）

（注）ラッセル先進国（除く日本）大型株インデックスおよび S&P 新興国総合指数は、Bloomberg L.P. が円換算しています。

**TOPIX（東証株価指数）**は、株式会社東京証券取引所（以下「株東京証券取引所」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。なお、ファンドは、(株)東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

**ラッセル・インデックス**に関連する登録商標、トレードマーク、サービスマークおよび著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは資産運用管理の対象とはなりません。またインデックス自体は直接的に投資の対象となるものではありません。

**シティ世界国債インデックス**および**シティ新興国市場国債インデックス**は Citigroup Index LLC により開発、算出および公表されている債券インデックスです。

## 《ファンドデータ》

### USドル・ポートフォリオ

ファンドの組入資産の内容（2015年12月31日現在）

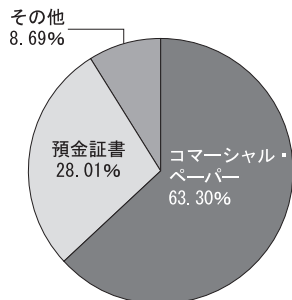
#### 組入上位銘柄

（組入銘柄数：32銘柄）

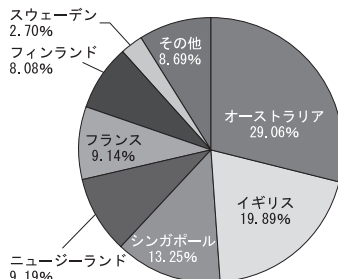
順位	銘柄	組入比率 (%)
1	DBS BANK LTD CP 23MAR16	7.84
2	COMMONWEALTH BK OF AUS CP 08JAN16	5.41
3	SUMITOMO MITSUI BANK CORP (SYDNEY) CD 15JAN16	5.41
4	TEMASEK FINANCIAL II PTE CP 29FEB16	5.41
5	ANZ NATIONAL BK INTL LTD CP 10MAR16	5.41
6	BNZ INTL FUNDING CP 11MAR16	5.41
7	RABOBANK NEDERLAND AUST CP 22MAR16	5.41
8	SUMITOMO TRUST AND BANKING (LDN) CD 22MAR16	5.41
9	CAISSE DEPOTS CONSIGN CP 15JAN16	4.06
10	COMMONWEALTH BK OF AUS CP 19JAN16	3.52

（注）組入比率は純資産総額に対する各組入銘柄の評価額の割合です。

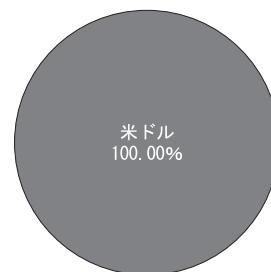
#### ○ 資産別配分



#### ○ 地域別配分



#### ○ 通貨別配分



（注1）組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。

（注2）地域別配分は発行国を表示しています。

（注3）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

#### 純資産等

項目	2015年12月31日現在
純資産総額	1,847,657,081米ドル
発行済口数	184,765,708,079口
1口当たり純資産価格	0.01米ドル

第24期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
326,937,998,562 (326,937,998,562)	376,462,131,406 (376,462,131,406)	184,765,708,079 (184,763,930,242)

（注）（ ）内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

（注）上記純資産総額は受渡日ベースの数値であり、本書中の他の部分で表示される純資産総額の数値は約定日ベースのものであるため、両数値が相違する場合があります。

オーストラリア・ドル・ポートフォリオ  
 ファンドの組入資産の内容（2015年12月31日現在）

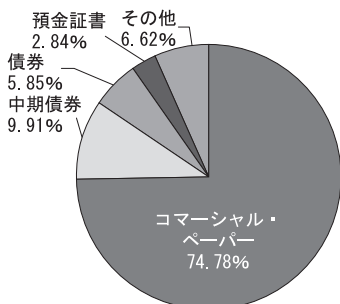
組入上位銘柄

（組入銘柄数：27銘柄）

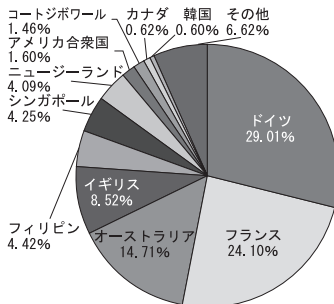
順位	銘柄	組入比率（%）
1	AGENCE CENTRALE ORGA CP 12FEB16	9.38
2	CAISSE DEPOTS CONSIGN CP 17FEB16	7.67
3	NATIONAL AUSTR BK FRN 04MAR16	5.85
4	KREDITANSTALT FUR WIEDER CP 05FEB16	5.69
5	LANDESKREDITBANK BAD WU CP 05FEB16	5.69
6	FMS WERTMANAGEMENT CP 10FEB16	5.69
7	FMS WERTMANAGEMENT CP 02MAR16	5.68
8	ASIAN DEV BANK 5.5 15FEB16 MTN	4.43
9	CAISSE DEPOTS CONSIGN CP 02MAR16	4.26
10	ANZ BANKING CP 15MAR16	4.25

（注）組入比率は純資産総額に対する各組入銘柄の評価額の割合です。

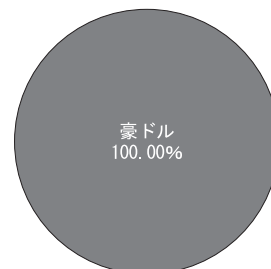
・ 資産別配分



・ 地域別配分



・ 通貨別配分



（注1）組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。

（注2）地域別配分は発行国を表示しています。

（注3）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

項目	2015年12月31日現在
純資産総額	1,754,551,343豪ドル
発行済口数	175,455,134,329口
1口当たり純資産価格	0.01豪ドル

第24期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
171,072,684,948 (171,072,684,948)	202,901,183,455 (202,901,183,455)	175,455,134,329 (175,455,134,329)

（注）（ ）内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

（注）上記純資産総額は受渡日ベースの数値であり、本書中の他の部分で表示される純資産総額の数値は約定日ベースのものであるため、両数値が相違する場合があります。



## カナダ・ドル・ポートフォリオ

ファンドの組入資産の内容（2015年12月31日現在）

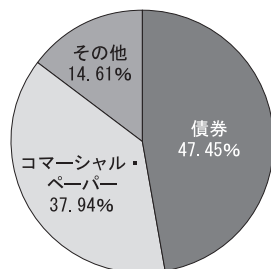
### 組入上位銘柄

（組入銘柄数：5銘柄）

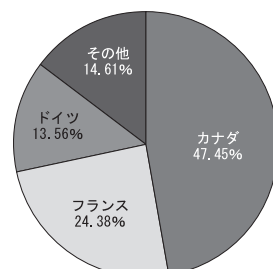
順位	銘柄	組入比率（%）
1	CANADA GOVT OF 1.25 01FEB16	29.84
2	AGENCE CENTRALE ORGA CP 22JAN16	20.32
3	CANADA T-BILL 0.00 11FEB16	17.61
4	LANDWIRTSCHAFT RENTBK CP 21JAN16	13.55
5	AGENCE CENTRALE ORGA CP 26JAN16	4.07

（注）組入比率は純資産総額に対する各組入銘柄の評価額の割合です。

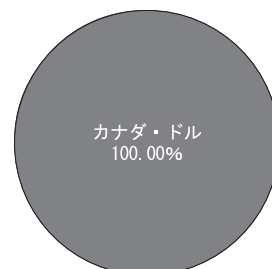
### 。資産別配分



### 。地域別配分



### 。通貨別配分



（注1）組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。

（注2）地域別配分は発行国を表示しています。

（注3）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

### 純資産等

項目	2015年12月31日現在
純資産総額	73,778,568加ドル
発行済口数	7,377,856,825口
1口当たり純資産価格	0.01加ドル

第24期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
4,511,771,126 (4,511,771,126)	3,912,213,095 (3,912,213,095)	7,377,856,825 (7,377,856,825)

（注）（ ）内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

（注）上記純資産総額は受渡日ベースの数値であり、本書中の他の部分で表示される純資産総額の数値は約定日ベースのものであるため、両数値が相違する場合があります。

ニュージーランド・ドル・ポートフォリオ  
 ファンドの組入資産の内容（2015年12月31日現在）

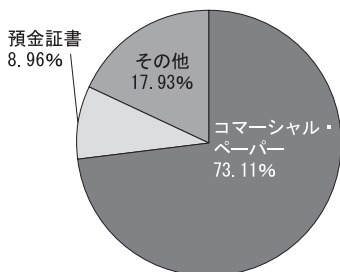
組入上位銘柄

（組入銘柄数：10銘柄）

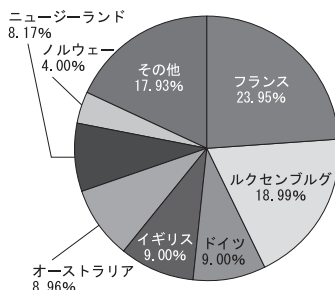
順位	銘柄	組入比率 (%)
1	EIB CP 26JAN16	10.00
2	CAISSE DEPOTS CONSIGN CP 03MAR16	9.97
3	AGENCE CENTRALE ORGA CP 22JAN16	9.00
4	TORONTO DOMINION BK(LDN) CP 26JAN16	9.00
5	KREDITANSTALT FUR WIEDER CP 27JAN16	9.00
6	EIB CP 16FEB16	8.99
7	BANK OF TOKYO MITSUBISHI UFJ SYDNEY CD 23MAR16	8.96
8	KIWIBANK LTD ECP 16MAR16	8.17
9	CAISSE DEPOTS CONSIGN CP 17MAR16	4.98
10	DNB NOR BANK ASA CP 19JAN16	4.00

（注）組入比率は純資産総額に対する各組入銘柄の評価額の割合です。

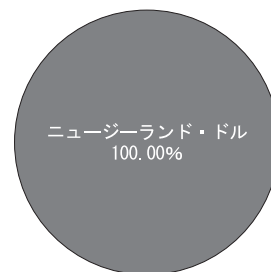
◦ 資産別配分



◦ 地域別配分



◦ 通貨別配分



（注1）組入比率は純資産総額に対する各組入資産の評価額の割合です。

（注2）地域別配分は発行国を表示しています。

（注3）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

項目	2015年12月31日現在
純資産総額	498,941,096NZドル
発行済口数	49,894,109,637口
1口当たり純資産価格	0.01NZドル

第24期		
販売口数	買戻口数	発行済口数
39,501,187,103 (39,501,187,103)	44,730,899,690 (44,730,899,690)	49,894,109,637 (49,894,109,637)

（注）（ ）内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

（注）上記純資産総額は受渡日ベースの数値であり、本書中の他の部分で表示される純資産総額の数値は約定日ベースのものであるため、両数値が相違する場合があります。